

平成31年度  
学校だより  
NO.1



甲府市立大國小学校

＝ 学校教育目標 ＝  
「心豊かに、知性を磨き、たくましく主体的  
に行動する子どもの育成」

# 大國の子

H31. 4. 24 発行 校長：戸澤智紀

～めざす子どもの姿～  
○思いやりの心を持ち、助け合う子ども  
○よく考え、自ら学び 表現する子ども  
○心身ともに健康で、進んで行動する子ども



## 平成31年度 スタート



4月1日（月）新元号「令和」が発表されました。

平成に開校し31年目を迎えた本校です。新しい「令和」とい  
う時代を迎えるにあたり、学校もこれまで築き上げた歴史の上に、新た  
な教育文化を築き上げる、スタートの時であると強く感じています。  
今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 平成最後の入学式

今年度は入学式が8日（月）でしたので、入学式前の準備は5日  
（金）になり、新6年生が入学式準備のために登校してくれました。  
すでに6年生としての自覚が備わっていて、新しい1年生が少しで  
も大國小学校を気に入ってくれるようにと、心を込めて掃除をし  
たり教室を綺麗に飾ってくれたりしました。



8日（月）には、平成最後となる第31回の入学式が緊  
張感漂う中にも希望溢れる雰囲気の中、開催されました。  
今年度は73名（男子33名・女子40名）が入学し、  
3クラスでのスタートとなりました。

どの子も1年生になったという緊張感とやる気に満ち、  
しっかりと「起立」や「礼」などができ立派な態度で式に  
臨んでいました。担任の教師による学校での生活紹介も落  
ち着いた態度で聴くことが出来ました。

保護者の皆様も喜びに満ち溢れ、清々しい表情で心  
を整えられ、実に品よく式にご出席いただきました。

小学校生活の第一歩を踏み出すにふさわしい大國小  
らしい誇れる入学式になりました。ご協力に心より感  
謝申し上げます。

入学式後には各学級で、さっそく学級活動が行われ  
ました。担任の話やこれからのことについての説明を  
落ち着いた態度で聞いている様子が印象的でした。



～進級おめでとうございます。～

## 新任式・始業式

新学期  
スタート



9日（火）には新任式（新しく赴任した教職員の紹介  
の式）が開催されました。

新たに加わった教職員が、やる気に満ちた中で、自己  
紹介と抱負を述べました。それに対して児童会長さんか

からお迎いの言葉が送られ、教育活動への情熱がいっそう熱いものとなりました。

その後担任の発表・職員紹介後に始業式が開催されました。

子供たちは、新しい担任、新しい学年、新しい友達との出会いで、だいぶ興奮状態でした。そうした新しい出会いの中で、これからスタートする新学年に夢を膨らませていました。



## 今年度教職員の紹介



平成30年度末人事異動により、8名の職員が転入しました。兼務等の職員も含めると、総勢38名の職員となります。子供たちにとって、「どう

いう大人が近くにいますか」ということが重要な教育環境です。そうした意識を教職員一人一人がしっかりと持ち、本年度も、保護者の方々や地域の皆様の信頼と期待にお応えできますよう、さらに大國小の教育を充実・発展させてまいりたいと思っています。ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

右表の\*印の職員が新しく着任した職員です。よろしくお願いいたします。

職名	氏名
校長	*戸澤 智紀
教頭	*新田 修
教務主任	山田 茂之
教務	一瀬 岩男
教務	*秋山 一彦
教務	青木 宏美
教務	今澤 悌
教務	神宮寺光恵
たんぼぼ学級	田中 美紀
なでしこ学級	広瀬 涼子
つくし学級	内藤 妙子
1年1組	岡田 美佳
1年2組	島田 美穂
1年3組	中込 裕子
2年1組	守木よし美
2年2組	*河西 静香
2年3組	荒木 奈々
3年1組	保坂 花栄
3年2組	*堀口 藍花
3年3組	*白井 琢磨
4年1組	清水 信生
4年2組	巖崎 希
4年3組	勝俣 智道
5年1組	*猪股まゆみ
5年2組	末木 翔大
5年3組	澤野 琢郎
6年1組	濱田さつき
6年2組	樋川 諒
養護教諭	長沼 友恵
事務主査	数野 文江
特別支援支援員	川口 久江
学校図書館司書	*帯金 紀子
技能員	出月 正敏
ALT	ギャレット
非常勤講師	片田 玲子
非常勤講師	荻田 里美

## 4月学校集会

16日(火)には、早速4月の学校集会が開催されました。児童会役員及び各学級役員への任命書授与、さらには代表児童2名(4年生・6年生)による、春休みの思い出と1学期に向けての目標についてのすばらしい発表が力強く行われました。

全校集会の子供たちの様子というものは、日頃の各学級での指導の成果が表れ、その学校全体の「格」となります。どの子も立派な態度で参加することを意識していました。今後、回を増すごとに「話を聴く耳と受け止める心」をさらに育ててあげたいと思いました。また「礼」の仕方等についても、美しさが「式」にとっては大切ですので、さらに磨かれるように指導をしていきたいと思いました。



## 学校だより ～「大國の子」の発行～



昨年度に引き続いて、学校だより「大國の子」を発行し、子供たちの学校での様子や学校行事等の様子をご家庭や地域の皆様にお伝えしていきたいと思っています。

さらに、不定期ですが「校長室だより」を発行し、校長としての学校経営についての考えや教育方針に基づく信念等を具体的にお知らせしていきたいと思っています。学校からは多くのお便りが配られますが、ぜひお読みいただけますようお願いいたします。